

「平成18年の市の公共交通に対する基本的な考え方」の取組のまとめについて（概要）

1 総括の背景と理由

- 平成18年にまとめた「市の公共交通に対する基本的な考え方」（以下「基本的な考え方」という。）に基づき、生活交通の充実を図るため、コミュニティバスの運行見直しや市内を4つの地域に分けたコミュニティタクシーの運行に向けて、地域との協働により取り組みを進めてきた。
- コミュニティバス及び3つの地域のコミュニティタクシーについては、順調に運行を継続しているが、最後の南西部地域では、実証実験運行を実施したものの、利用実績等から継続的な運行に移行することができなかった。
- 平成18年から15年以上経過し、社会状況や公共交通を取り巻く環境が大きく変化していることから、今後、基本的な考え方の見直しが必要であり、その見直しに向けて、これまでの取組を取りまとめ、報告書として「市の公共交通に対する基本的な考え方の取組のまとめ（報告書）」を作成した。

2 まとめ（報告書）作成の体制及びスケジュール

（1）検討・意見集約等の体制

- ①庁内：小平市公共交通の基本的な考え方等検討委員会（令和3年9月1日設置）
- ②地域：にじバス協議会、各地域のコミュニティタクシーを考える会

（2）スケジュール

日 程	開 催 会 議
令和3年9月27日	第1回 小平市公共交通の基本的な考え方等検討委員会
10月18日	にじバス協議会
20日	小平南西部地域コミュニティタクシーを考える会①
26日	小平市・南東部地域コミュニティタクシーを考える会（合同開催）
11月17日	小平南西部地域コミュニティタクシーを考える会②
令和4年1月19日	第2回 小平市公共交通の基本的な考え方等検討委員会

3 市の公共交通に対する基本的な考え方の基本方針（平成18年9月）

- 地域ごとのニーズに基づくコンパクトな地域内の生活交通とこれをつなぐ幹線交通を充実する。
- コミュニティバスの試行運行は平成19年3月で終了し、平成19年4月から新たな試行運行を開始する。

4 まとめ（報告書）の構成

はじめに

- (1) 地域公共交通を取り巻く状況
- (2) 市の公共交通に対する基本的な考え方
- (3) コミュニティバス（にじバス）
- (4) コミュニティタクシー（ぶるべー号）
- (5) 地域で支える公共交通の取組
- (6) コミュニティバスの利用状況等
- (7) コミュニティタクシーの利用状況等
- (8) にじバス協議会・コミュニティタクシーを考える会における検証
- (9) これまでの総括（平成18年～令和3年）

5 まとめ（報告書）の扱い

- ・報告書の公表（市ホームページ掲載）
- ・市政資料コーナー（市役所1階）での販売：300円
- ・市議会議員へ報告書送付
- ・地域公共交通会議、にじバス協議会、コミュニティタクシーを考える会等の関係者へ報告書送付